

1. 概要

■目的

更なる利用者の増加を目的にまちなかループバスの発展形として新たにまちなかフリーパスを導入。

(まちなかループバスについて)

- ・令和3年4月～令和6年3月まで、社会実験方式で運行。
- ・利用実績は、運行当初から伸び続け、目標500人/日に対して令和5年度は529人/日。
- ・運転士不足が深刻化していることから令和6年度以降の事業継続が困難となった。

■内容

(継承した内容)

中心市街地の回遊性向上を図り、公共交通利用者の増加等

(発展した内容)

①対象範囲の拡大

まちなかループバス：中心市街地内の4バス停沿線

まちなかフリーパス：熊本市内中心部180円均一エリア全体

②対象便数の拡大

まちなかループバス：1日43便

まちなかフリーパス：794便（土曜日）※熊本市役所前通過便数(通町筋方面) R6年1月時点

■実施概要

販売開始日：9月7日（土）

対象エリア：熊本市内中心部180円均一エリア（右図参照）

対象日：土日祝日のみ（購入は平日も可能）

対象交通機関：路線バス

券種：デジタルチケット（RYDE PASS）

販売金額：300円（小学生以下2名まで無料）



▲熊本市内中心部180円均一エリア

2. 今後の展開

[令和6年度]

- ・路線バスを対象に、まちなかフリーパスの実証実験を実施。
- ・まちなかフリーパスの利用者数やアンケート調査による効果分析を実施。

[令和7年度以降]

令和6年度の成果を踏まえ、市電やシェアサイクル、商業施設などと連携した取組についても検討。